

令和8年度国際関係学部一般選抜A個別方式(第1期)出題意図について

国語

大問1

現代文(評論文)の読解力を試す問題。内容はアメリカの民主主義の基礎であるコミュニティが、現代のグローバル化の影響を受けてどのように変化しているのかについて論じたもの。現代国際社会が抱える諸問題について筆者がどのように考えているのか、その主張と論理展開を的確に読み取る能力を問うことを意図している。

- ・問二、四、五、七、八、十は、文章の内容を論理的に理解できているかを問う問題。
- ・問三、十一は、漢字の読み書き能力を問う問題。
- ・問一、六、九は、論理的に内容を理解しているかを問う空欄補充問題。
- ・問十二は、内容の要旨問題。本文の要点を理解した上で過不足なくまとめることができる能力を問う。

大問2

現代文(評論文)の読解を試す問題。内容は環境問題についてであるが、特に「水俣」をとりあげた部分であり、石牟礼道子の『苦界浄土』の世界を通して、日本的な感性や「近代」の在り方の考察について、読み取る能力を問うている。また、この問題文を機にこのような精神世界について自らの考察を促すことも意図している。

- ・問一、問六、問八は漢字の読み書き能力を問う問題。
- ・問二、問九、は基礎的な語彙問題。
- ・問三、は文章の意味を理解しているかを問う。象徴的な表現が理解できているのか、日常的な慣用句が理解できているのかを空所補充の形で問うている。
- ・問四、五、七、十、は文意理解のためにポイントとなる箇所。正しく文意を把握しているのかを問う。
- ・問十一、は本文の要点を正しく理解しているのかを問うている。

大問3

鎌倉中期成立とされる仏教説話集『沙石集』を題材として、古文を正確に読解する能力や古典文法、文学史の流れに関する理解力を問う。

- ・問一 古典の基礎知識（古代律令制下の五畿七道）について、正しく理解しているか確認した。
- ・問二と問六 古典文法の基礎知識を踏まえ、助動詞や敬語について理解しているか確認した。
- ・問三 古典文法の基礎知識を踏まえ、係り結びの法則について理解しているか確認した。
- ・問四 古文を正確に読解できているか問うた。「女，ふつとも用ゐざりけり」部分の理由について問うことで、前後の文脈が理解できているか確認した。
- ・問五 古文を正確に読解できているか問うた。穴埋め部分について、前後の文脈を理解した上での慣用表現や語句を選ぶことができているのか確認した。
- ・問七 古文を正確に読解する能力を問うた。問題文の内容と合致するものについて問うことで、問題文全体の内容について理解できているか確認した。
- ・問八 文学史の基礎知識を踏まえ、『沙石集』の成立やジャンルなどについて理解できているか確認した。